保証書付

リトイレ専用手洗いカウンター

自動水栓タイプ	GL-D82SYAR12F	GL-D82SYAL12F
	GL-D82SYAR14F	GL-D82SYAL14F
ハンドル水栓タイプ	GL-D82SYHR12F	GL-D82SYHL12F
	GL-D82SYHR14F	GL-D82SYHL14F

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

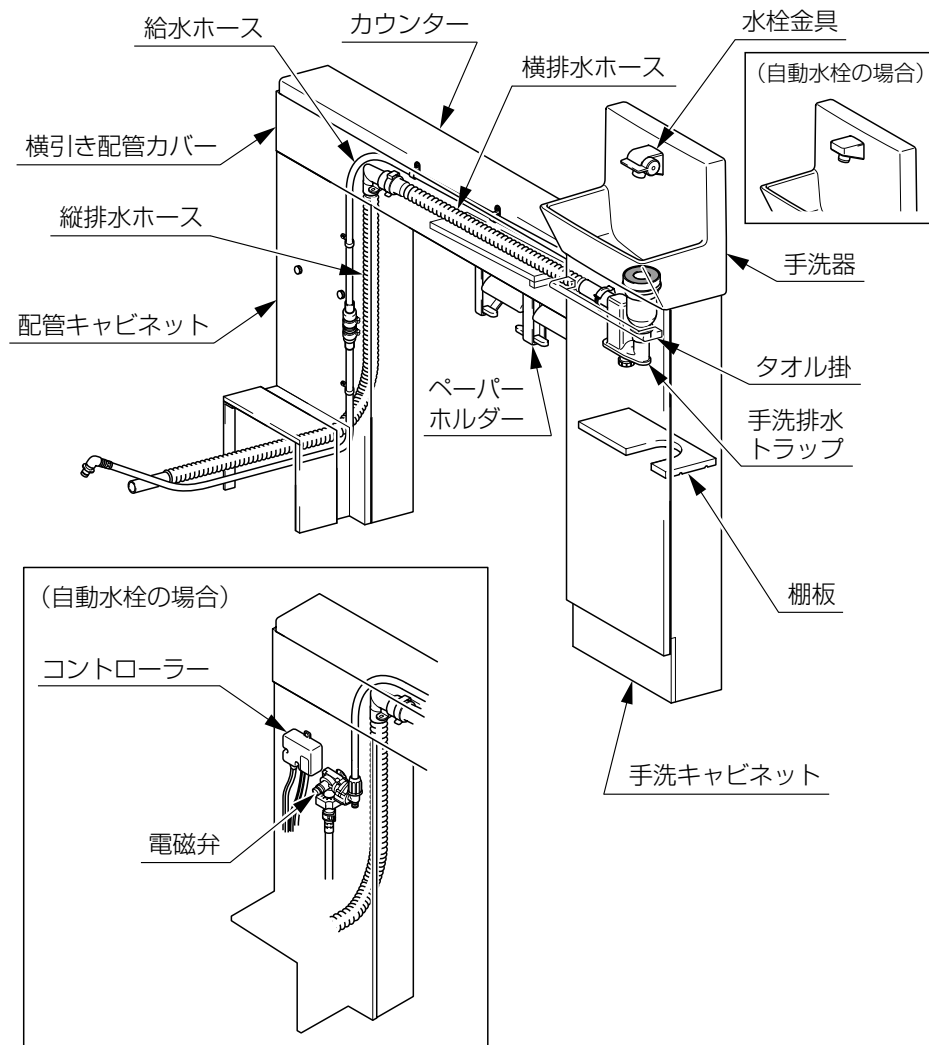
この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

「シャワートイレについては
シャワートイレの取扱説明書
をご覧ください」

●各部の名称

例：R仕様の場合

※この図はR仕様のハンドル水栓タイプです。L仕様は、左右対称になります。

※電源プラグの位置：既設の電源位置によっては配管キャビネットの中となる場合があります。

※手洗水栓用の止水栓は、便器用止水栓と共用になっています。
手洗水栓を止める場合には、便器用止水栓を操作してください。

※シャワートイレについては、シャワートイレ取扱説明書をご覧ください。

●安全上のご注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

●ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

交流100V以外では使用しないでください。（自動水栓の場合）
※感電・火災故障の原因となります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※感電・火災故障の原因となります。

⚠警告

水道水以外に接続しないでください。
※機械内部の腐食により破損や漏れ、感電、火災、故障の原因になります。

水につけたり、水を掛けないでください。
※感電、火災、故障の原因になります。

水栓が破損した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。（自動水栓の場合）
※そのまま使用すると感電、火災、故障の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
（自動水栓の場合）
※感電、火災、故障の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
（自動水栓の場合）
※電源コードが破損し、感電、火災、故障の原因になります。

電源プラグに付着したほこりは定期的にふき取ってください。その際は電源プラグを抜き、乾いた布でふき取ってください。（自動水栓の場合）
※絶縁不良により火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
（自動水栓の場合）
※ショート、感電の原因になります。

⚠注意

商品の上に火のついたタバコ等を置かないでください。
※火災の恐れがあります。

カウンターや手洗器の上に乗ったり重いものを乗せたりしないでください。
※変形や破損してケガをする恐れがあります。

ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。
※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。

タオル掛を無理に引っぱったり押さえつけたりしないでください。
※破損してケガをする恐れがあります。

カウンターにぶら下がらないでください。
※カウンターや取付部の壁が破損し、ケガをする恐れがあります。

商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取り付けがゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐにお取り替えや修理依頼してください。
※落下の恐れや破損部位でケガをする恐れがあります。

商品にもたれたり、たたいたり、強い衝撃をあたえたり、固いものをぶつけたり、冷水・熱湯などをかけたりしないでください。
※破損やケガの恐れがあります。

棚に品物を過剰にのせたり、手をついたりしないでください。
※破損や落下によるケガの恐れがあります。
（棚の許容積載質量は、10cm×10cm(100cm2)あたり0.5Kg以下です。）

電源は必ず専用のコンセントからお取りください。
（自動水栓の場合）
※感電、火災、故障の原因になります。

⚠注意

陶器にひびが入ったままで使用しないでください。
※陶器が割れてケガをする恐れがあります。

陶器にひびが入ったり、割れた場合、破損部には素手で触らないでください。
※破損部でケガをする恐れがあります。

陶器に硬いものを落とさないでください。
※陶器が破損してケガをしたり、水漏れのため家財を濡らす原因になることがあります。

陶器に熱湯を注がないでください。
※陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因になることがあります。

扉が傾いたり、ガタついている時は、蝶番のねじを締めなおしてください。
※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。
（扉の調節方法は23～24ページ参照）

扉にぶらさがったり、大きくあけすぎないでください。
※扉が外れてケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

扉は静かに開閉してください。また、無理な方向に動かさないでください。
※商品が破損する恐れがあります。

タオル掛にはタオル以外のものは掛けないでください。
※扉が外れてケガをする恐れがあります。

タオルは濡れたまま長時間放置しないでください。
※木が水を含み傷む恐れがあります。

⚠注意

洗剤類をキャビネット内で保管する場合は、必ず容器のキャップをしっかり閉めてください。
※洗剤の液漏れや気化により、キャビネットを侵し、腐食やヒビ割れ、変色などの原因になります。

キャビネット内部に水をこぼさないでください。
※床へ漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
※木が水を含み傷む恐れがあります。

酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用して、商品を拭かないでください。またこれらの溶剤や油類を流さないでください。
※変色や変形の恐れがあります。（溶剤がつくと跡が残ることがあります。）

凍結が予想される場合は、水を抜いてください。
※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

木製キャビネットやカウンターはぬれたまま放置しないでください。
※木が水を含み、傷む恐れがあります。

●使用時のご注意

■故障を起こさないために守ってください。

長期間カウンターの上に芳香剤等、物を置いたまま放置しないでください。 ※色差しができ、品位が損なわれる可能性があります。
バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。 ※腐食・カビ発生の恐れがあります。
鉛筆、ボールペン、クシ、歯ブラシなどを誤って手洗器排水口に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。 ※排水管が詰まり排水があふれる恐れがあります。
直射日光が当たる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。 また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。 ※変色や変形の恐れがあります。

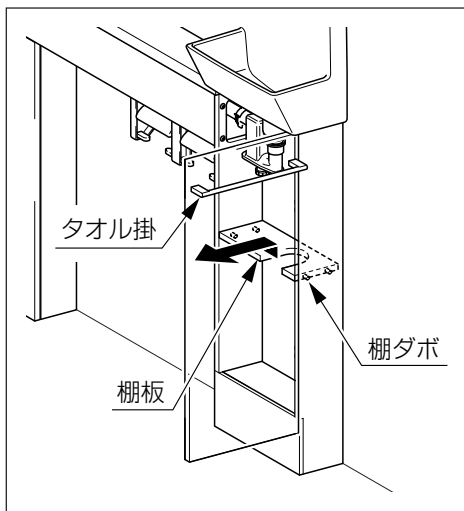
●ご使用方法

シャワートイレについては、シャワートイレの取扱説明書をご覧ください。

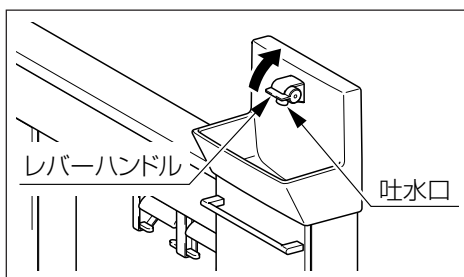
1. キャビネット扉の開閉

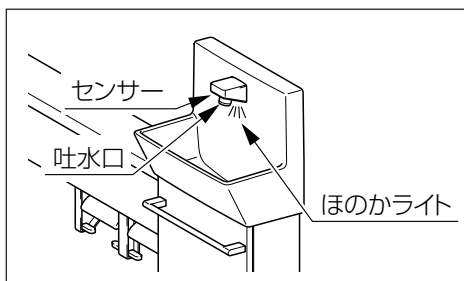
●扉の開閉はタオル掛を持って行ってください。

2. 棚板

●棚板は取り外しが可能です。

3. 水栓金具

【ハンドル水栓の場合】

●レバーハンドルを上方向に上げると吐水します。

【自動水栓の場合】

●センサーに手を差し出すと吐水し、ほのかライトが点灯します。手を引くと約１～２秒後に止水した後、ほのかライトが消灯します。

※製品の構造上、手洗吐水時に便器洗浄を行うと手洗吐水が細くなります。また、便器洗浄時に排水口内の水位が上昇することがあります。

4. 止水栓の操作方法金具

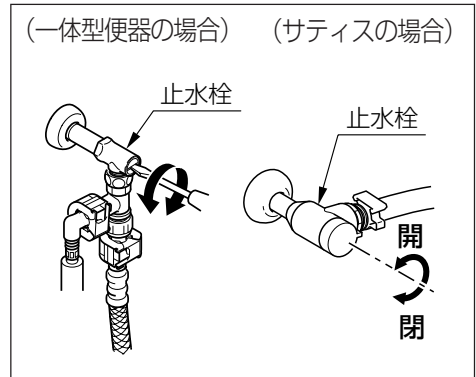
手洗器水栓用の止水栓は、便器用止水栓と共用になっています。水栓の水が止まらない、漏水しているなど水を止めたいときは便器用止水栓を操作してください。

●止水栓を右にいっぱい（回らなくなるまで）回して閉じます。

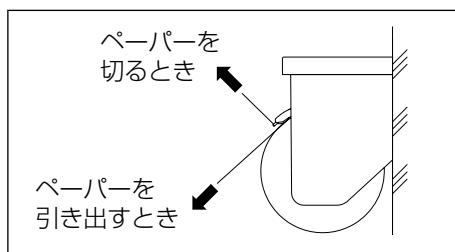
止水栓の操作

開ける：左に回す

閉める：右にいっぱい回す

ご使用方法

5. ペーパーホルダー

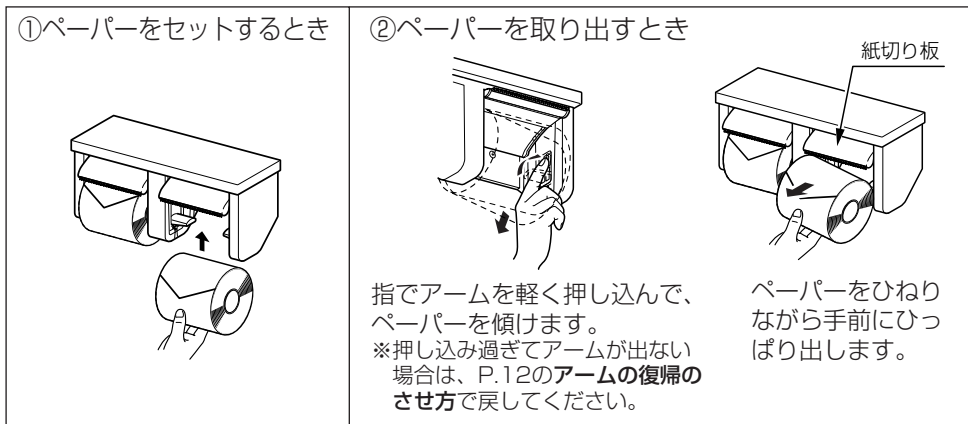
●ペーパーの切り方

ペーパーをひっぱり出すときは、斜め下方向へ引き、切るときは、カッターの先端にペーパーの端をひっかけて、ゆっくり斜め上に引いてください。

●トイレットペーパーの交換方法

トイレットペーパーを上へ持ち上げてセットします。

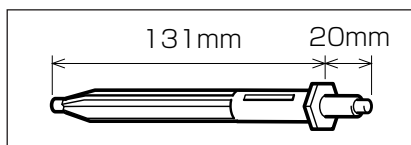
※ペーパーを間違えてセットした場合は、無理に取り外そうとせず、ペーパーを紙切り板に押し当てながら、ゆっくりと手前に引き出してください。
無理に外すと製品が破損する恐れがあります。

指でアームを軽く押し込んで、ペーパーを傾けます。
※押し込み過ぎてアームが出ない場合は、P.12の**アームの復帰のさせ方**で戻してください。

ペーパーをひねりながら手前にひっぱり出します。

●芯無しペーパーの使用方法

この紙巻器は、別売りの芯棒を取り付けることで、芯無しペーパーも使用することができます。

芯無しペーパー用芯棒品番（別売）：A-4326

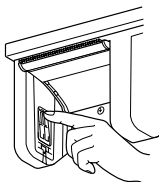
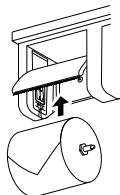
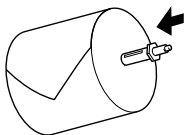
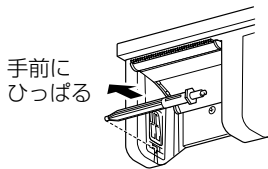
アームを紙巻器本体の中に指で押し込みます。芯棒にペーパーを取り付け、紙巻器下から溝に沿ってペーパーをカチッと手ごたえがあるまで挿入してください。

● 伸縮寸法　131～151mm

①アームを指で押しこむ

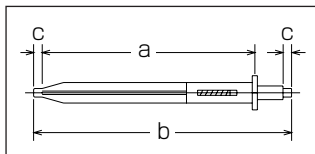
②ペーパーに芯棒を入れる

③下方から紙巻器に装着する

※芯棒のとりはずし方

ご使用方法

※市販の芯無しペーパー用芯棒も使えます

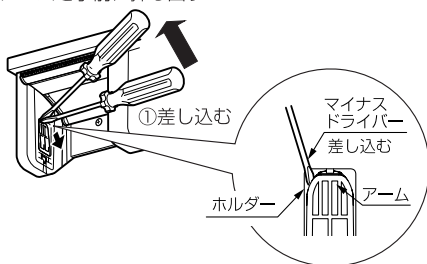
下記の条件を満たす市販の芯無しペーパー用芯棒も同様にお使いいただけます。

- 伸縮寸法 {最小寸法が131mm以下 ……a / 最大寸法が137mm以上 ……b}
- 端部形状：φ5mm以下の直線部が両端に各3mm以上あること ………c

また、上記の条件を満たす芯棒でも場合によっては装着できないことがありますので、無理に取り付けないでください。
※紙巻器が破損し、ケガをする恐れがあります。

●アームの復帰のさせ方

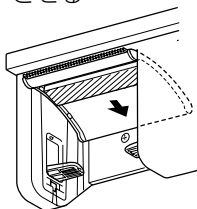
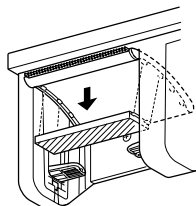
芯無しペーパーをお使いになっていて、芯あり（穴あり）ペーパーを使用したくなった場合、下図の方法で押し込んだアームを復帰させることができます。
①マイナスドライバーの先端をアームとホルダーのすき間に差し込みます。
②マイナスドライバーの先端でアームを後方から手前方向に押し出してください。

注）芯無しペーパーをご使用後、アームを元に戻したときに、アームに癖がついていて完全に元の状態に戻らないことがあります。
アームが戻らない場合は、アームを下に押さえて調整してください。
ペーパーが傾いたり、ペーパーが浮いたりして使いにくくなる恐れがあります。

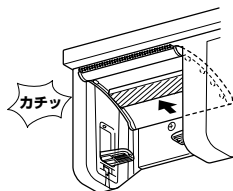
②アームを手前に押し出す

●重りケースの着脱方法

この紙巻器は片手で紙を切れるように紙切板で紙を加圧しています。
ご使用になる紙の質によっては、紙がひっかかって切りづらい等の不便が発生することがありますが、紙切板の裏に設置された「重りケース」で調節することができます。

（1）重りケースのはずし方

紙切板を上に上げて、重りケースを奥にスライドさせてはずします。

（2）重りケースのつけ方

紙切板を上げて裏に重りケースをぴったりつけ、手前にスライドして取り付けます。このときカチッと手ごたえがあるまでスライドさせてください。
※取付けが不完全だと使用中に重りケースが脱落する可能性があります。

※重りケースの前後を間違えないでください

注）重りケースの装着位置は3段階で調整できます。
　　上のイラストは中央の位置に重りケースを取付けた例です。
例）ペーパーがちぎれて引き出しにくいときは、重りケースを奥に取り付けます。

市販のロールペーパーの中には切れにくいものもありますのでご了承ください。
ロールペーパーはお住まいの地域によって多種多様にありますので、いくつかの種類をお試しの上、切れやすいものを選択してお使いください。

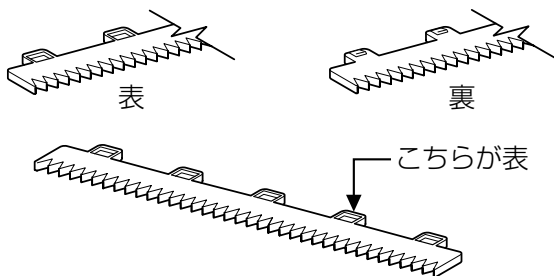
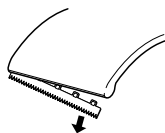
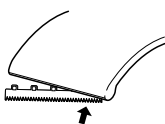
使用可能なロールペーパーのサイズ

● 巾：106～118mm　　直径：120mm以下

●カッターの交換方法

紙の切れ味が悪くなってきましたら、カッター部を交換してください。

カッター部品品番（別売）：75-1407

カッター部は手前に引っ張ると外れます。
新しいカッターを装着する場合は、表裏をよくご確認の上、手前から差し込んでください。

※カッターを差し込んだ後、軽く引っ張ってみて容易に取れないことを確認してください。

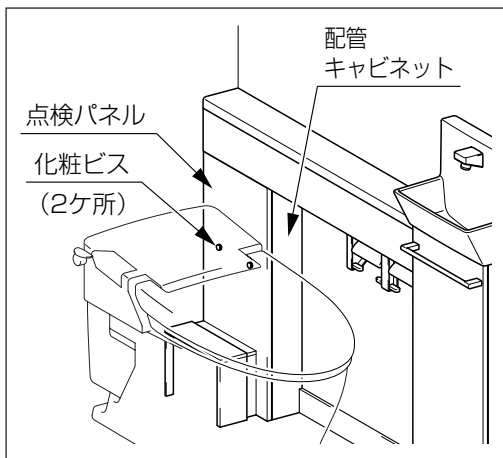
ご使用方法

●別売品

品　　　名	品　番	入り数	材　　　質
芯無しペーパー用芯棒	A-4326	1	本体：ポリスチレン樹脂 スプリング：ステンレス
カッター	75-1407	1	オレフィンエラストマー

6. 点検パネル

●点検パネルを開ける場合は化粧ビスを手で回して外してください。

※点検パネルを開ける場合とは、電源プラグの点検、手洗給水ホースの水抜きなどの場合です。

●お手入れ方法　日ごろのお手入れ

手洗器やキャビネットは手入れをせず放置しておきますと、光沢を失うばかりでなく部品によっては使用に不具合を生じることにもなりかねません。常日頃からこまめにお手入れをしてください。

シャワートイレのお手入れは、シャワートイレの取扱説明書をご覧ください。

●キャビネット・カウンター

●汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあとすぐ水ぶきをし、乾いた布で水分をふきとってください。

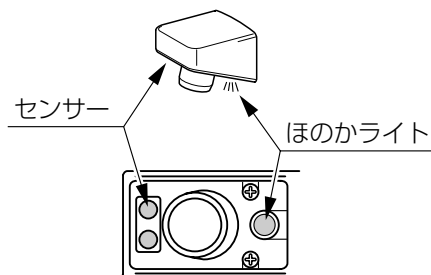
⚠注意

酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用して、キャビネットやカウンターを拭かないでください。
※変色や変形の恐れがあります。（溶剤がつきますと跡が残ることがあります。）

●カウンターの上にアルコール系薬品や酸性系洗剤を置かないでください。
※変質の恐れがあります。
●ぬれた場合は、そのまま放置せず、すぐにふき取ってください。
※木が水を含み、ふくらんだり、表面がはがれる恐れがあります。

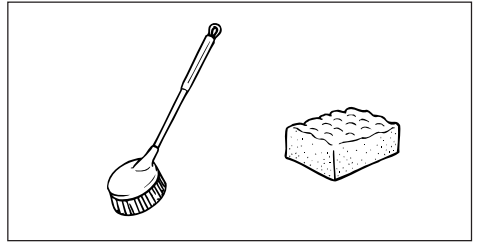
●水栓

●水栓やセンサー、ほのかライトの表面の汚れは、薄めた中性洗剤をしみ込ませた布でふきとってください。
※水栓やセンサー、ほのかライトの表面についた洗剤はよくふきとってください。

（自動水栓・温水自動水栓の場合）

●水栓の表面をキズつける恐れのある以下のものは使用しないでください。
- クレンザー、磨き粉等の粒子の粗い洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ブラシ等
- シンナー、ベンジン等の溶剤

●手洗器

●プロガードの性能を長持ちさせるために以下の洗剤・道具をおススメします。

- 中性洗剤
- けんま剤なしの洗剤
- けんま剤なしのスポンジ

●熱湯を手洗器に注ぎますと割れることがありますのでおやめください。

※ガラス質を侵すフッ素化合物入の洗剤は表面が侵されますのでお使いにならないでください。

●表面の変色や変質の原因になる以下のものは使用しないでください。

- 中性洗剤以外の洗剤
- 酸、アルカリ
- 熱湯
- クレンザー、磨き粉
- シンナー、ベンジン等の溶剤
- 金属たわし、硬いブラシ、硬い布
- けんま剤入りの洗剤
- けんま剤入りのスポンジ

●当商品は、抗菌製品技術協議会のSIAAマークに適合したKILAMIC抗菌仕様商品です。SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。

●KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。

●KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

■知っておいてください

●手洗器の平坦なところについたしずくや汚れが水玉となって、目立つように感じられることがあります。
従来の手洗器では水をはじく効果が弱いため､付着した汚れが広がってわかりにくくなり、洗い残しが生じました。
しかしプロガードなら汚れに気づかずに過ごすことなく､きれいに残さずお手入れができますので、清潔好きの方にも安心です。

はじかなくなっても、水アカ防止効果は保たれています。

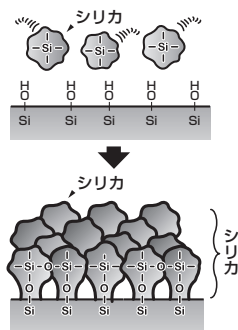
●プロガードは水をはじくのが特徴ですが、使い続けるとその効果が薄れていきます。その場合でも水アカ防止効果は保たれています。
どうぞご安心ください。

■じょうずなお手入れ方法　～プロガードは、おそうじがラクです～

シリカがつきやすいところにプロガード加工してあります。

シリカとは、水道水（洗浄水）の中に含まれる溶性ケイ酸（土壌成分に由来する無毒の鉱物）のことです。衛生陶器の表面で化学反応して石のように硬く結びついてしまいます。

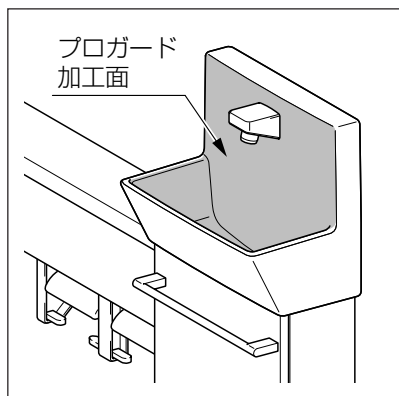
もともとは、ツルツルだった表面に、数ヶ月もすればどんどんシリカが固着します。ミクロのレベルでザラザラ・ガサガサになって、ほかの汚れまでヤスリのように引っかけてしまいます。

やがては、鉄分やトイレの汚物まで取り込んで、目にもハッキリ見えるイヤな汚れに。こうなると、もう通常の手入れでキレイにお掃除することは不可能です。

●樹脂製の柔らかいスポンジブラシなどで、軽くこする程度で十分です。
※少量の中性洗剤ですみます。（強力な洗剤は不要です）

●プロガードはシリカの固着を防止するものです。プロガード表面に汚れがつくことがあるので、定期的におそうじをしてください。

プロガードの効果持続期間について

適切なお手入れ方法を守っていただければ、プロガードの効果は、使用開始から毎日お掃除をしても15年間は持続します。

効果持続期間は、清掃頻度などの使用状況によって異なります。表記期間を保証するものではありません。
「持続期間15年間」の算出は以下の条件によっています。
- 洗面器掃除は毎日。
- 1回につきプロガード加工面を往復2回こする。
- この掃除頻度で、15年経過。
  2回×365日×15年
  ≒10,000回の磨耗回数

■リフレッシュサービスのご案内

～プロガード効果が低下したら再加工をおすすめいたします～

ご使用開始から５年以上経過し、プロガードの水アカ防止効果が低下した場合、お客さまのご希望に応じてプロガードの再加工を承っております。

ご使用から5年後を目安に・・・。

INAXのサービスマンがお客さまのお宅へ訪問して、商品のリフレッシュ清掃とプロガードの再加工を行います。作業時間は１～２時間程度です。

サービス・価格などの詳細は、下記のフリーダイヤルへお気軽にお問い合わせください。

お求めの販売店または

またはINAXメンテナンス

0120-1794-11 全国フリーダイヤル（電話料金無料）

受付時間は保証書をご確認ください。

■排水トラップお掃除時の注意

排水トラップ、テールピースは商品の構造上完全に固定されておらず、さわると多少動きますが、商品の性能には問題ありません。

●長くお使いいただくために

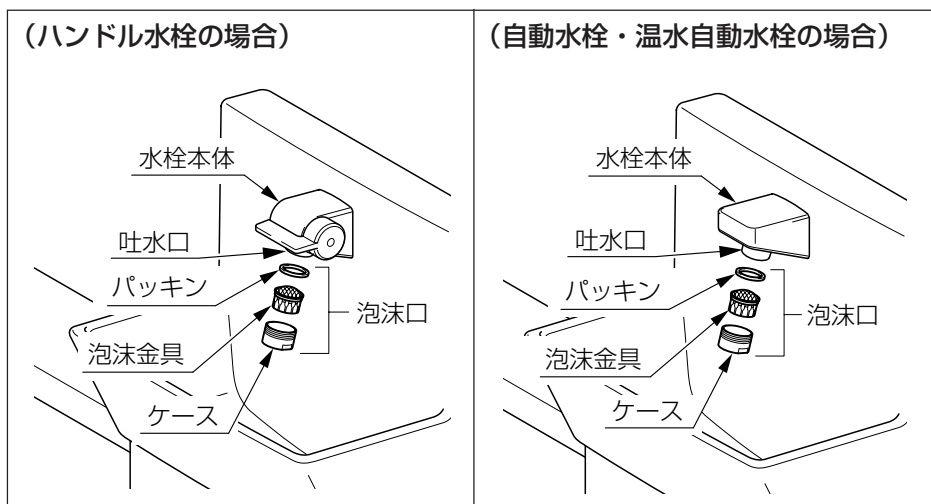
1. 吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

●吐水口（泡沫口）のお掃除方法

吐水口にゴミ等が詰まると吐水量が少なくなります。定期的に次の要領で掃除してください。

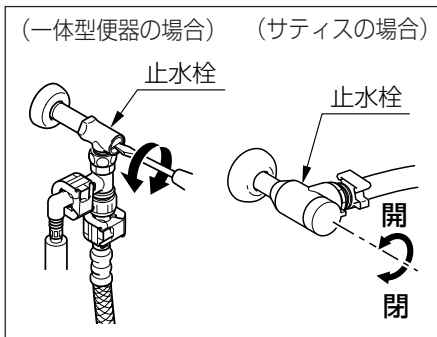
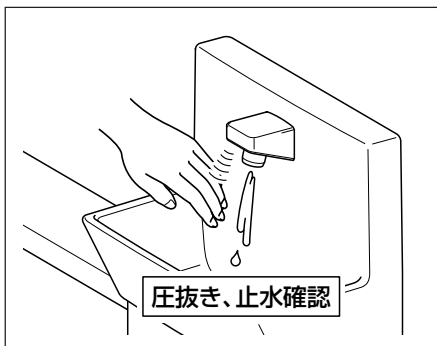
スパナ等の工具でケースをゆるめ、泡沫口ユニットを取り外し、水で掃除してください。

※泡沫口の取り外しは、直接工具を掛けますと、泡沫口をキズつける場合があります。必ず、布などを当てて工具を掛けてください。

※取付け時はパッキンの入れ忘れがないように注意してください。

●ストレーナーのお掃除方法

吐水量が少なくなった場合、ストレーナーのゴミ詰まりが原因として考えられます。以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。

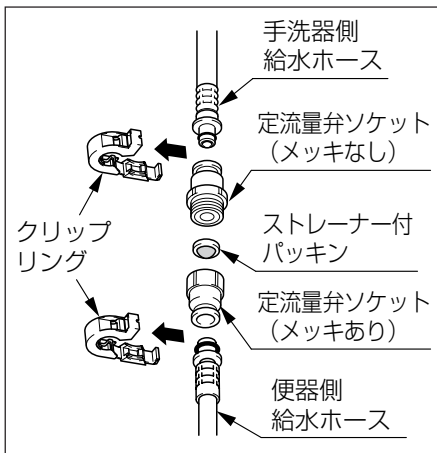
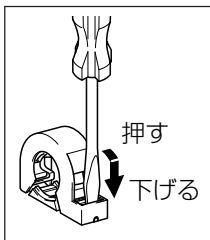
（1）止水栓を右にいっぱい（回らなくなるまで）回して閉じます。

止水栓の操作
開ける：左に回す
閉める：右にいっぱい回す

（2）**ハンドル水栓の場合、**レバーハンドルをまわし、止水確認、圧抜きをします。
自動水栓の場合、手を差し出し、センサーを感知させ、止水確認、圧抜きをします。

【ハンドル水栓の場合】

（1）点検パネルを開け、給水ホースを外します。
ストレーナー付パッキンのゴミ等を洗い流します。

●クリップリングの外し方

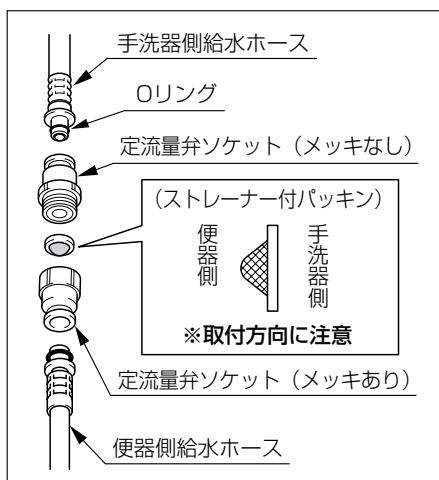
クリップを外す際には、クリップを指で押さえ、マイナスドライバーを差し込んだ後、図のように下方向に押すようにして外してください。

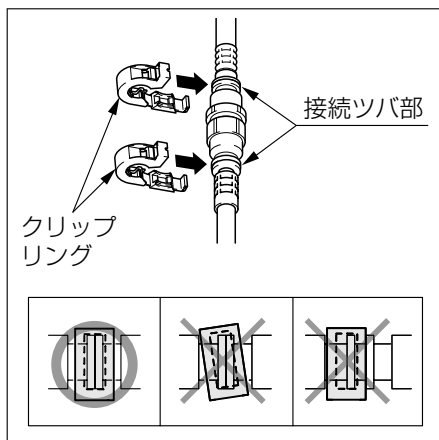
長くお使いいただくために

（2）給水フレキホースを組み付けます。

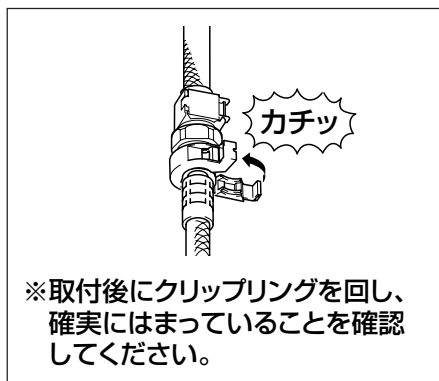
※ストレーナー付パッキンは取り付けに方向性があります。ストレーナー網の凸側が止水栓側を向くように取り付けてください。

※漏水の原因となりますのでＯリングを傷つけないように注意してください。

※定流量弁ソケットは取り付けに方向性があります。メッキありが便器側に向くように取り付けてください。

逆向きに取り付けると、定流量弁機能が働かなくなります。

（3）クリップリングを給水フレキホース接続部（ツバ部）にはめ込みます。

※漏水の原因となりますのでクリップは確実にはめ込んでください。

※漏水の原因となりますのでクリップの先端がカチッっと音がするまではめ込み、ホースを引っ張って抜けないことを確認してください。

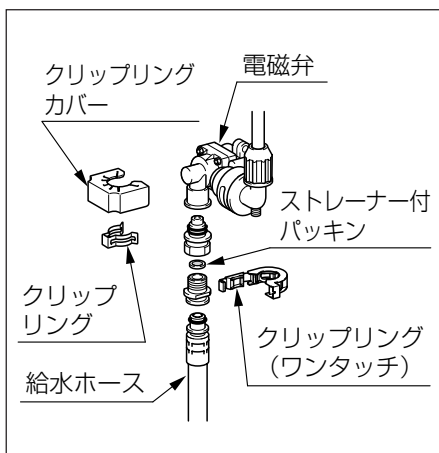
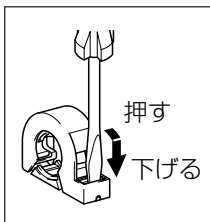
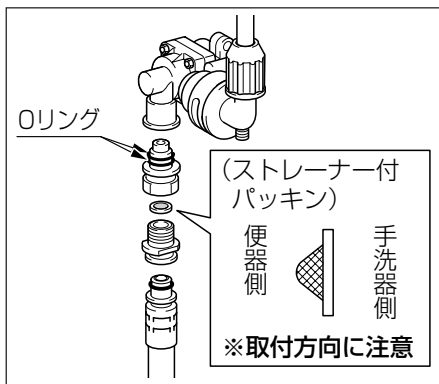
※取付後にクリップリングを回し、確実にはまっていることを確認してください。

（4）ストレーナーの掃除後は必ず流量調節を行ってください。

長くお使いいただくために

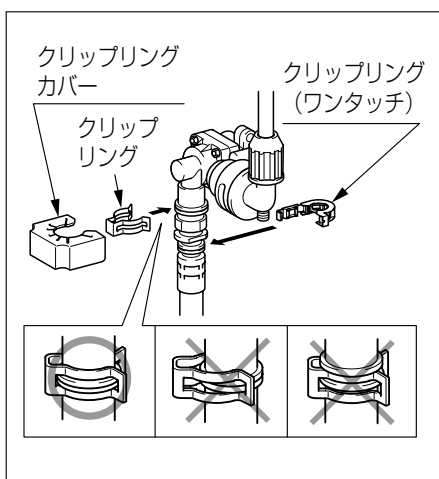
【自動水栓の場合】

（1）点検パネルを開け、給水ホース、電磁弁を外します。
ストレーナー付パッキンのゴミ等を洗い流します。

●クリップリングの外し方

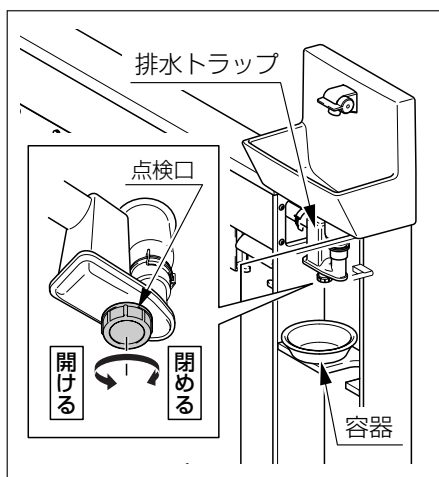
クリップを外す際には、クリップを指で押さえ、マイナスドライバーを差し込んだ後、図のように下方向に押すようにして外してください。

（2）給水ホース、電磁弁を組み付けます。
※ストレーナー付パッキンは取り付けに方向性があります。ストレーナー網の凸側が止水栓側を向くように取り付けてください。
※漏水の原因となりますのでOリングにキズをつけたり、ゴミかみをさせないように注意してください。

（3）接続部（ツバ部）に各クリップリングをはめ込みます。
※漏水の原因となりますので確実に接続されていることを確認してください。
※ワンタッチクリップリングは、クリップの先端がカチッっと音がするまではめ込み、ホースを引っ張って抜けないことを確認してください。（前ページ参照）

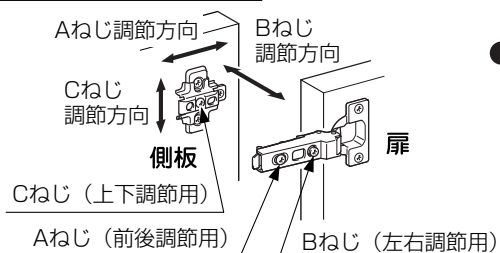
（4）ストレーナーの掃除後は止水栓を開けてください。（左にいっぱい回してください。）
※止水栓は全開としてください。

長くお使いいただくために

2. 排水が遅いと感じたら

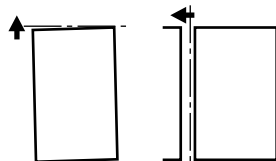
●排水トラップのお掃除方法

排水トラップの下に封水を受ける容器を置き、排水トラップ下部の点検口を開け、ゴミ等を取り除いてください。

※お掃除後点検口を閉め、一度水栓から水を流してください。
水を抜いたままにしておきますと、排水管から臭気が上がってきます。

3. 扉の調節方法

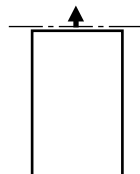
スライド蝶番の調節

お願い

- 調節する際は＋ドライバーをご用意ください。
- Aねじ、Bねじ、Cねじ以外のねじは絶対にゆるめないでください。
- 調節後はAねじ、Cねじが固く締め付けてあることを確認してください。

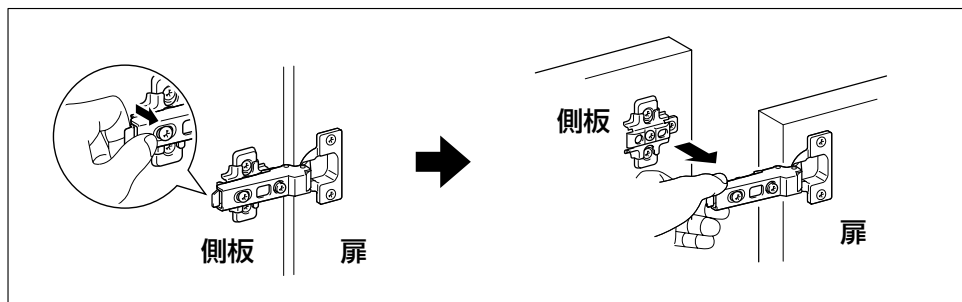
● 扉の先端を上げるとき
● 縦のすき間をそろえるとき
※扉の先端を下に下げるときは、下記とは逆の方向に回して調節する。

（1）上の蝶番のBねじを左へ回して調節する。または、下の蝶番のBねじを右へ回して調節する。
（2）扉を閉めて確認する。
（3）正しい位置になるまで（1）、（2）をくり返す。

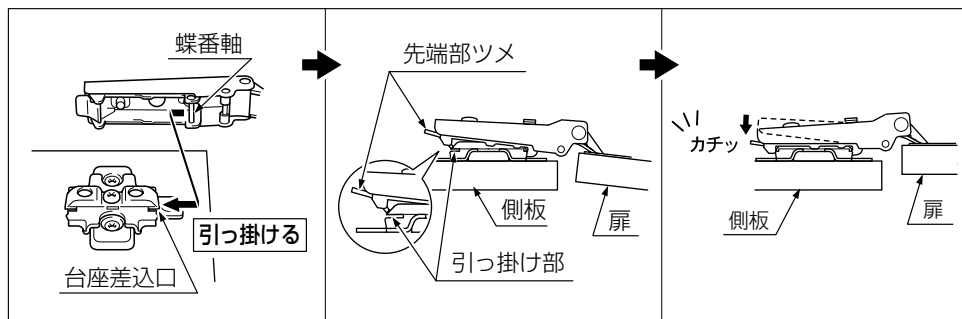
● 扉と側板のすき間が上下違うとき

（1）上下の蝶番のAねじを左へ回してゆるめ、扉を動かして前後の正しい位置にする。
（2）正しい位置でAねじを右へ回して締め付ける。

● 扉の高さが上下にずれているとき

（1）上下の蝶番のCねじを左へ回してゆるめ、扉を上下させて正しい位置にする。
（2）正しい位置でCねじを右へ回して締め付ける。

扉の外し方

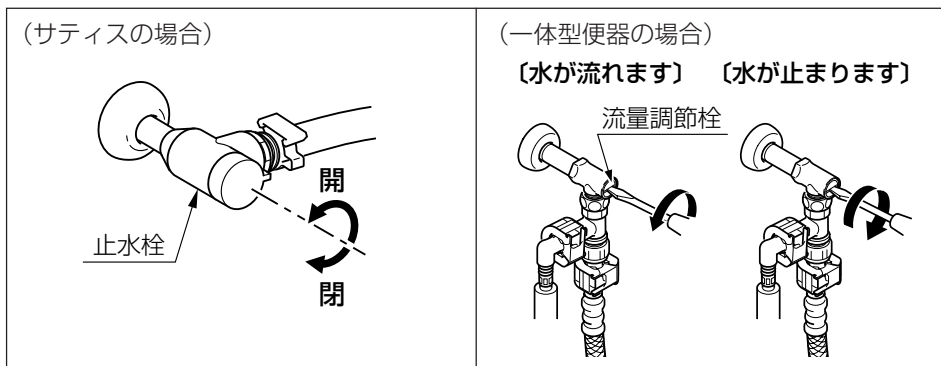
スライド蝶番のつまみを矢印方向に引き、蝶番を持って取り外します。

扉の取付方

（1）扉側蝶番の軸を台座差込口に引っ掛けます。
（2）蝶番の先端部のツメを台座の引っ掛け部に合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

●長期間使用しない場合（本体内の水の汚れや凍結による破損の防止）

■長期間使用しない場合（準備）

シャワートイレのお手入れは、シャワートイレの取扱説明書をご覧ください。

●給水の停止および水抜き

（1）止水栓を操作して、水栓金具への給水を止めます。
※このとき最初の位置をマークしておいてください。止水栓は調節してありますので、再使用時、元の位置に戻す必要があります。

（2）凍結の恐れがある地域では、凍結破損防止のため水栓金具内の水を完全に抜きます。
※水抜きは止水栓を開いた状態で配管水抜き後に行います。

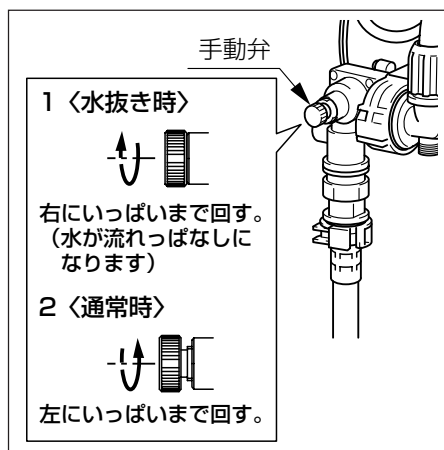
[自動水栓、温水自動水栓の場合]

配管の水抜き操作をする。

1．手動弁を右へいっぱい回して、水抜きをします。（水が流れっぱなしになります）

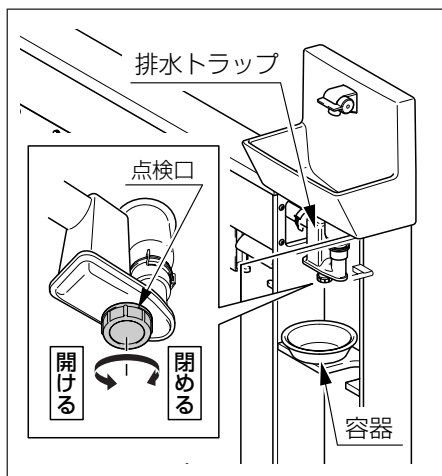
2．手動弁を**左へいっぱい回しもとへ戻します。**

注意

水抜き後は、必ず手動弁を 左へいっぱい回してもとへ戻してください。
※右へ回した状態だと、使用時に水が流れっぱなしになります。

※再通水直後は電磁弁内部の凍結により、自動水栓が作動しない場合があります。

長期間使用しない場合

■ 特に凍結の恐れがある場合 注意

●排水トラップ下部の点検口を開け水を抜き、不凍液を入れてください。
※水を抜いただけにしておきますと、排水管から臭気が上がってきます。

■再び使用する場合（試運転）

止水栓を左にいっぱい（回らなくなるまで）回して開き、水栓金具への給水を行います。

電気温水器の操作方法は、電気温水器の取扱説明書をご覧ください。

●修理を依頼される前に　故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

部位	現　象	原　因	処　置	参照ページ
キャビネット	扉がガタついている。 扉の先端が上がっている。 扉の先端が下がっている。 扉と側板のすき間が上下で異なる。 扉の位置が上下異なる。	・蝶番がゆるんでいる。 ・扉調節金具のねじがゆるんでいる。	・蝶番の増締めをします。増締めをした後、扉がずれていたら調節します。 ・扉のずれを調節します。	23、24ページ
水栓	吐出量が少ない。（水の勢いが弱い）	吐水口が詰まっている。	吐水口を掃除します。	19ページ
水栓	水が止まらない。	・電磁弁の手動弁の開き	・電磁弁の手動弁を左へいっぱいまで回してください。	25ページ
水栓	水が止まらない。	・パッキンの寿命や傷み	・アフターサービスのページをご確認のうえ、ご連絡ください。	28ページ
排水口	排水しない、あるいは排水がスムーズではない。	排水口が詰まっている。	排水口を掃除します。	―
排水口	排水しない、あるいは排水がスムーズではない。	排水管が詰まっている。	排水管を掃除します。	23ページ
排水管	漏水する。	排水管がしっかり締まっていない。	しっかり締めます。	―
排水管	漏水する。	その他の理由	アフターサービスのページをご確認のうえ、ご連絡ください。	28ページ

上記の処置をしても直らないときは、コンセントプラグをぬいて、お取付店（または販売店）、またはINAXメンテナンス修理受付センターにご相談ください。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.27）を参照して確認してください。

⚠注　意
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 **※破損しケガをする恐れがあります。**

2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

- “技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（収納棚内側の品番ラベルをご確認ください。）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低6年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

●仕様

■仕様表

<table>
<tr><th colspan="2">項目 ＼ 品番</th><th>GL-D82SYA＊14F、GL-D82SYA＊12F
GL-D82SYH＊14F　GL-D82SYH＊12F</th></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法(mm)</td><td>1400サイズ：1,393×200（カウンター奥行114）×1,070
1200サイズ：1,193×200（カウンター奥行114）×1,070</td></tr>
<tr><td colspan="2">手洗器</td><td>陶器製（プロガード+ハイパーキラミック）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">水栓
（給水圧力・低格電源・定格消費電力）</td><td>ハンドル水栓</td><td>給水圧力：0.05MPa（流動圧）〜0.75MPa（静水圧）
使用上限流量4L/min　※1</td></tr>
<tr><td>自動水栓</td><td>定格電源：AC100V、最大消費電力：2.0W
給水圧力：0.05MPa（流動圧）〜0.75MPa（静水圧）</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャビネット本体</td><td>木質材料（表面材：ウレタン化粧紙）</td></tr>
<tr><td colspan="2">扉</td><td>木質材料（表面材：オレフィンシート）</td></tr>
<tr><td colspan="2">カウンター</td><td>木質材料（表面材：メラミン板）</td></tr>
<tr><td colspan="2">手すり本体</td><td>天然木製（表面：塗装）</td></tr>
<tr><td colspan="2">紙巻器</td><td>樹脂製：WA色のみ</td></tr>
</table>

※1　使用上限流量以上で使用されますと、排水トラップ内の水が破封する恐れがあります。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※　品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

<table>
<tr><td colspan="3">品名： リトイレ専用手洗カウンター　　（品番：　　　　　　　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間
取付日より　2 ヶ年</td><td>取付日
年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客さま</td><td>おなまえ
様</td><td rowspan="3">取扱店名

TEL　（　　）　ー</td></tr>
<tr><td>おところ</td></tr>
<tr><td></td><td>おでんわ
（　　　）　ー</td></tr>
</table>

お客さまへ

・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1．「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2．無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3．ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはＩＮＡＸメンテナンスにご相談ください。
4．保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
(1)用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等)に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
(2)指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
(3)お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
(4)専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
(5)建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
(6)経年変化使用に伴う外観上の現像(塗装の色あせ、もらい錆等)または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
(7)海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
(8)小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合
(9)天災地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障および損傷
(10)戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
(11)自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
(12)消耗品(パッキン)類、配管中の異物のつまり等による故障及び損傷
(13)水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう）
(14)寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
(15)給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
(16)保証書の期限切れまたは提示がない場合
(17)本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7．修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ０１２０－１７９４－００
FAX ０１２０－１７９４－３０

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053

受付時間：平日　9:00～18:00
土日・祝日　10:00～18:00 **(夏季、年末年始の休みは除く)**

修理のご依頼は(本文の「アフターサービスについて」をお読みください)お求めの販売店またはＩＮＡＸメンテナンス修理受付センターへ

TEL ０１２０－１７９４－１１
FAX ０１２０－１７９４－５６

受付時間：9:00～20:00（夏期、年末年始の休みは除く）

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用いたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」（http://www.inax.co.jp/privacy/）をご覧下さい。

GSU-1137（11030）